

朝の館内放送

令和2年7月6日

おはようございます、市長の中村健です。

今年度に入り、観光文化振興課のYouTubeチャンネルの創設、コロナに負けな
いたためのエールを送る動画の制作、PayPayのポイント還元を活用しての飲食
店の応援、首都圏の女性を対象にしたシティプロモーション活動、学校や保育
園の給食におけるスペシャルデイの創設等々、面白味と独自性のある新しい取
り組みの息吹をいくつも感じられ、非常に嬉しく思っています。

新しい取り組みを始める場合、他市でその取り組みが既に実施されていること
が理由となる場合もあり、それはそれで大事なことはありませんが、受け身の
姿勢であることは否めません。

それ以上に大事なことは、他市での取り組み状況に関わらず、西尾市が有する
地域資源、置かれている環境や状況などを踏まえ、知恵を絞って自発的に行動
に移せることです。

前例がない取り組みである場合には、先行きの判断が難しく、良い結果に結び
つかないことも少なからずあるかと思います。

しかし、チャレンジすることを避けてしまっっては、自治体間の競争がますます
激しさを増す、これからの時代を生き抜いていくことは困難です。

また、チャレンジが増えていくことで、組織に躍動感が生まれてきます。

それが、一人ひとりの意識改革につながり、市民から見たワクワク感の高まりにもつながっていくものと思っています。

組織として、こうした新しい息吹を潰してしまってはいけません。

そのためには、管理職員の責任が大きいのはもちろん、若手職員・中堅職員の方々に期待するところも大きいです。

新しい芽を育てるとともに、もっともっと、新しい芽が出てくるような土壌を、みんなで作っていきましょう。

以上で、朝の館内放送を終わります。